浜松市芸術祭

「浜松市民文芸」第71集　作品募集要項

応募資格　**浜松市内に在住・在勤・在学（高校・大学・専門学校）されている人**
（中学生以下は除く）

募集期間　**令和7年9月1日（月）から11月20日（木）まで《必着》**

募集部門及び応募原稿

部門	枚数等(1人)
小説	50枚以内(1編)
児童文学	30枚以内(1編)
評論	25枚以内(1編)
随筆	7枚以内(1編)
詩	50行以内(1編)
短歌	5首以内
定型俳句	5句以内
自由律俳句	5句以内
川柳	5句以内

選者

部門	氏名
小説	竹腰　幸夫 柳本　宗春
児童文学	住吉　玲子
評論	中西美沙子
随筆	たかはたけいこ
詩	橋本由紀子
短歌	清水　正人
定型俳句	髙柳　克弘
自由律俳句	宮本　卓郎
川柳	今田　久帆

発表　選考結果は、応募時に提出された返信用封筒で令和8年2月初旬までにお知らせします。
市民文芸賞及び入選の作品は、令和8年3月発行予定の第71集に掲載いたします。

表彰　市民文芸賞の方には、令和8年3月の表彰式で賞状と記念品、「浜松市民文芸」第71集を2部贈呈いたします。

その他　入選の方には、「浜松市民文芸」第71集を1部贈呈いたします。
購入される場合は、1部700円です。
御提供いただいた個人情報は、応募者への連絡及び確認のために使用し、目的外に利用することはありません。また、御本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。

応募原稿の書き方

①いずれの作品も、原稿用紙（B4判 400字詰 縦書き）かワープロ・パソコン原稿（A4判 20字×20行 縦書き）を使用し、**原稿が複数枚になる場合はページ番号**を付けてください。
②**原稿用紙には部門や氏名を書かないで、1行目から本文**を書き始めてください。
③**小説・児童文学・評論・随筆・詩は、題名を欄外**に書いてください。
④短歌・俳句・川柳については、**歌と歌・句と句は1行空けて**ください。
⑤作品には、**応募する作品ごとに応募票**を添付してください。

応募上の注意

① **応募作品は、本人の創作で未発表のものに限ります。他のコンクール及び同人誌・結社、新聞等へ投稿した作品は応募できません。盗作・類似（類想）作品の存在・二重投稿が明らかになった場合は、賞の発表後でもこれを取り消すことがあります。**
② **応募する作品ごとに、規定の応募票（コピー可）を必ず添付**してください。応募票付き募集要項は、浜松文芸館、浜松市文化振興財団、中央区まちづくり推進課、市内の協働センター・支所、図書館等の公共施設で入手できます。浜松文芸館ホームページからも印刷できます。
③ 応募原稿の書き方は、左下の「応募原稿の書き方」を御覧ください。
④ 応募時に、選考結果通知のための**返信用の定形封筒に自分の住所・氏名を書き、切手110円分を貼って、**作品に添えて出してください。返信用の封筒は応募作品の部門の数に関係なく、一通で結構です。
⑤ 難読の語や特殊な語、地名・人名などの固有名詞、歴史的な事柄などにはふりがなを付けてください。
⑥ 応募原稿は必ず**清書したものを提出**してください。
⑦ 作品掲載の際には、清書原稿を活字にします。文字遣い・句読点・ルビ・符号など表記に関わることについては、「浜松市民文芸」として一部統一させていただくことがあります。
⑧ 応募の規定や注意に反する作品・判読しにくい作品は、失格になることがあります。
⑨ 応募原稿は、返却いたしません。必要な方は事前にコピーをおとりください。
⑩ **応募後の原稿の修正はできません。**

提出及び お問い合わせ先
浜松文芸館　〒430-0916　浜松市中央区早馬町2-1 クリエート浜松5F
TEL：053－453－3933
E-mail：bungeikan@hcf.or.jp

キリトリ線

「浜松市民文芸」第71集応募票

必須 チェックしたら☑をつけてください ➡ □ **作品は、未発表のものですか。**
（他のコンクール及び同人誌、結社、新聞等へ投稿されていないものですか）

部門	小説 ・ 児童文学 ・ 評論 随筆 ・ 詩 ・ 短歌 ・ 定型俳句 自由律俳句 ・ 川柳 1箇所○で囲んでください	小説・児童文学・評論・随筆・詩を投稿される方は記入してください 題名は、原稿用紙１枚目の右欄外にも、同じように記入してください 題名	原稿枚数（ページ数） 枚
ふりがな		ふりがな	
氏　名		発表名 ペンネーム	
年　齢	歳 （令和７年11月20日現在）	通学先・市外在住の方の勤務先 名　称 所在地	
住　所	〒	文芸館使用欄	
電話番号			
お願い	返信用の封筒（110円分の切手を貼る）をご同封ください。応募票は、作品ごとに作成をお願い致します。		